



がんばってます Vol.47

緩和ケア

緩和ケア科医長
萩原 信悟 医師



日々頑張っている仲間たちの姿を通して友愛記念病院を紹介するこのコーナー。
第47回の今回は、緩和ケアにスポットを当てました。

Q 緩和ケアとは、 どういうケアですか？

萩原
医師

手術や化学療法など積極的な治療は難しいけれど、病気が進行していくにつれて起こりうる、心身の辛い症状を和らげたり調整したりするなどして、患者さんが生活しやすいように支援していくケアのことです。当院の緩和ケア科では、がんの患者さんが対象となります。



一般病棟とは別に設けられた静かな病棟。
専用のスタッフステーションもあります。



Q 友愛記念病院の 緩和ケア科の特徴は？

萩原
医師

緩和ケア科だけでなく、緩和ケア病棟（入院施設）もあることです。緩和ケア科を設けている病院は他にもありますが、当院と同じ地域がん診療連携拠点病院でも病棟があるところは限られます。緩和ケア病棟まで有している医療機関となると、近隣では当院だけです。また、当院の患者さん以外でも受け入れている点も、特徴のひとつです。病床数やスタッフ数が限られていますので、希望者全員がすぐに入院できるわけではありませんが、面談などを行ったうえで順番に対応しています。

Q 緩和ケア科の規模は？

萩原
医師

医師1名、緩和ケアの認定看護師2名、そして専従看護師16～17名で構成されています。病床数は14床で、すべて個室です。そのうち9室が無料個室、4室が一般有料個室で、特別室も1室設けています。